

Communication Report

第28期 中間報告書 2024.3.1▶2024.8.31

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス

おかげさまで25周年を迎えることができました。

株主の皆様へ

創業25周年を迎える今年は、中期経営計画の3年目の年になります。
成長戦略の3本の柱である「アフターコロナを見据えたポートフォリオの見直し」、
「グループ連邦経営の更なる進化」、「DX推進による生産性の向上・人財不足への対応」の
もと、サステナブルな利益成長を目指してまいります。

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス

代表取締役社長 川井 潤

当社グループは、2024年5月に創業25周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様の温かいご支援のおかげと心より感謝申し上げます。

第28期(2025年2月期)の上半期につきましては、経済活動の正常化による人流増加や税制改正に伴う法人交際費の回復、訪日外国人の増加等により、堅調な需要が続いているものの、エネルギー資源の上昇、円安継続や異常気象に伴う原材料価格の更なる高騰等が見込まれることに加え、人財面での供給不足の状態が深刻化しつつあり、引き続き厳しい経営環境が予想されております。また、実質賃金のマイナストレンドが続き、プラス転換する見通しも不透明な中、選択的消費の傾向がますます強まるものと思われまます。

こうした中、当社グループにおきましては、長年培ってきた変化対応力を武器に、引き続き更なる飛躍を目指してまいります。具体的には、「グループ連邦経営の更なる進化」の一環として、グループ横断的な組織再編への取り組みを進め、各事業領域におけるナレッジ集約による専門性の強化及び人財交流の促進を目的に、2024年6月1日付けでダイニング事業領域の株式会社LG&EWを株式会社クリエイト・ダイニングに吸収合併いたしました。更に、コントラクト事業領域においては、2024年9月1日付けで、株式会社KRフードサービスのコントラクト事業を株式会社クリエイト・レストランツに分割承継することで、コントラクト事業の更なる発展を

目指してまいります。

また、「アフターコロナを見据えたポートフォリオの見直し」の取り組みとして、米国において「ワイルドフラワー」ブランドを展開するベーカリーレストラン事業をWildflower Bread Company LLCから2024年9月3日付けで譲り受けました。更に、北海道札幌を代表するラーメン店「えびそば一幻」を運営する株式会社一幻フードカンパニーを2024年10月1日付けで連結子会社とすることといたしました。

そのほか、「人財不足への対応」として人的資本投資にも注力しており、社員昇給ファンドの拡大や外国人採用の強化を引き続き進めているとともに、雇用年齢の引き上げや、新たにキャリア複線化としてエキスパート職を導入するなど、多様な人財が多様な働き方を実現できる環境整備に取り組んでおります。

その結果、売上収益は764億円、営業利益は48億円、親会社の所有者に帰属する中間利益は31億円となりました。

足元の状況といたしましては、おおむね順調に進捗しており、また、先に述べた「ワイルドフラワー」事業と「えびそば一幻」事業の下期連結貢献により、通期業績予想を上方修正した結果、売上収益は1,560億円、営業利益は93億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は61億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

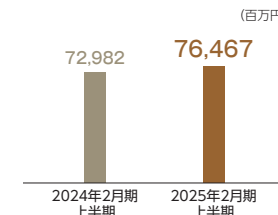
連結業績ハイライト/上半期の業績について

堅調な外食需要や訪日外国人の増加によるインバウンド需要の回復等により、前年に対して増収増益となりました。適正な人員配置や賃上げの実施による人件費等の増加はあるものの、通期業績予想に対しておおむね順調に推移しております。

売上収益

76,467百万円

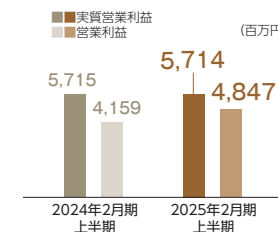
通期予想 156,000百万円



実質営業利益

5,714百万円

通期予想 11,300百万円



営業利益

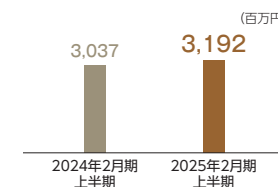
4,847百万円

通期予想 9,300百万円

親会社の所有者に帰属する中間利益

3,192百万円

通期予想 6,100百万円



調整後EBITDA

13,218百万円 通期予想 26,200百万円

店舗数

1,105店舗 2024年8月31日時点

ブランド数

228ブランド 2024年8月31日時点

財務の詳細は、当社IRページをご覧ください。
<https://www.createrestaurants.com/ir/>



GOTTA
New American Dining



第27期中間報告書のアンケートにおいて、多くのご回答をいただき誠にありがとうございました。3,900名を超える株主の皆様より、大変多くのお言葉を頂戴しました。いただいたコメントの一部を、当報告書にてご紹介いたします。

Topics 中間期の主な取り組み

株主の皆様の声



国内外における中長期的な成長戦略の開示と、着実な実行を期待しています。

60代



今後も積極的なM&Aを期待しています。

40代



海外のレストランをM&Aしていたと思います。海外っぽい雰囲気の特別感ある店を増やしてほしいです。例えばオープンテラスなど、高くても見た目の雰囲気が良いお店は若い人で並んでいます。

40代

今期は現行の中期経営計画の最終仕上げ。創業25周年として飛躍の1年へ。グループの遠心力を高め、新たな成長ステージへ向かいます。

取り組み 1 グループ横断的な組織再編を実施

グループ連邦経営推進の一環として、ダイニング事業領域におけるナレッジ集約による専門性の強化及び人財交流の促進などを通じた当該事業の更なる発展を目指し、専門性の高いディナー型レストランを中心に展開しているクリエイト・ダイニング社と、美と健康にもこだわったイタリアン業態を展開しているLG&EW社の2社を合併しました。

取り組み 2 コントラクト(受託運営)事業の強化

KRフードサービス社(KR社)のコントラクト事業をクリエイト・レストランツ社(CR社)に集約しました。KR社の持つコントラクト事業における専門性をCR社に集約し、CR社が持つ全国展開等の運営体制や商品開発力を活用するとともに、JA全農と包括業務提携契約を結んだことにより、JA全農が全国に展開する「みのりみのる」ブランド等の運営受託を一層加速することで、コントラクト事業を強化していきます。



中期経営計画のキーワードである「日常」「定番」「地域密着」に合致する2件のM&Aを実行!

取り組み 3 国内外のM&A

海外



北米のアリゾナ州フェニックスで展開しているペカリーレストラン「Wildflower」が9月3日付けでグループ入りしました。

※北米におけるM&Aは、2019年にグループ入りしたIl Fornaio (America) LLC(イルフォルナイオ)社に続き2件目

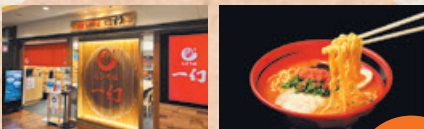
狙い

30年以上地域に根付いた店舗運営による安定的な収益確保



店舗数
16

国内



北海道札幌を代表するラーメン店「えびそば一幻」を運営する株式会社一幻フードカンパニーが、10月1日付けでグループ入りしました。

※ラーメン店のM&Aは、2015年にグループ入りした「つけめんTETSU」に続き2件目

狙い

・日常食である麺業態事業の更なる深化
・ネクストコアブランドの育成によるブランドポートフォリオの強化
・グループ内フランチャイズ等によるシナジーの創出

店舗数
10
国内5/海外5



企業の社会的責任を果たす意味からも、今後も、SDGsに対応する取り組みを中間報告書に掲載してほしい。

70代以上

サステナビリティへの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献し、長期的なグループ企業の価値向上を目指します。



グループ会社である株式会社レフボンが、子どもパン教室を開催いたしました



レフボン社(LB社)では、主要施策の1つに、「パンdeスマイルプロジェクト推進～地域との関係人口創出～」を掲げています。パン作りを通して、パン職人に興味を持ってもらうきっかけ作りや食育を目的に、8月10・11日の2日間において、「夏休み子どもパン教室」を開催しました。LB社本社近隣(北海道札幌市西区)の小学5～6年生を対象に募集し約30名の参加があり、終了後のアンケートでは97%の方が満足と回答していただきました。参加した子どもたち(保護者含む)のとても楽しんでパン作りに取り組んでいる姿が印象的であり、「いい体験だった」「また参加したい」といった声をいただきました。



「NPO法人ココロのバリアフリー計画」の池田君江氏による講演

「車いす・ベビーカーの方が安心して出かけられる社会の実現に向けて」という講演を社内で行いました。不慮の事故により、ある日突然車いす生活を余儀なくされた池田氏。事故後引きこもりがちだったものの、アメリカで多くの車いすの方が街に出て楽しんでいる様子に衝撃を受けたとのこと。「段差があっても優しさや“ココロ”があれば、どんな場所も行きやすい“バリアフリー”になる」など実体験を通してのお話で、バリアフリーとは何かを考えさせられる講演内容でした。

「NPO法人ココロのバリアフリー計画」では、「ココロのバリアフリー応援店」として飲食店を中心に、全国約3,000店のバリアフリー情報を掲載したサイトを運営しています。講演後、当社のグループ店舗も順次、ココロのバリアフリー応援店への加盟を進めております。

舞浜にある「レインフォレストカフェ」や六本木にあるしゃぶしゃぶ・すし「八山」、小籠包専門店「南翔饅頭店」など、検索サイトへの情報掲載と店頭でのステッカー掲示を開始しました。



池田君江氏



南翔饅頭店 六本木



人財不足は深刻な問題だと思います。人的資本への投資などの取り組みは素晴らしいと思います。

50代



今後も安定的な配当をお願いします。

40代



株主デビューをしたのが貴社でした、優待に惹かれて。近場にお店が数軒あることも幸い、どのお店とも気に入っています。企業の成長と優待や配当金の還元を楽しみに、ずっと応援していきますので頑張ってください。

50代

多様な人財が多様な働き方を実現できる環境整備に取り組んでおります。

人財の活躍推進

前期に引き続き、社員昇給ファンドの拡大(賃上げ)や外国人採用の強化を進めるとともに、雇用年齢の引き上げや、新たにキャリア複線化としてエキスパート職を導入するなど、働きやすい職場作りに取り組んでおります。

創業25周年を記念し、従業員に感謝を伝える機会として記念式典を開催

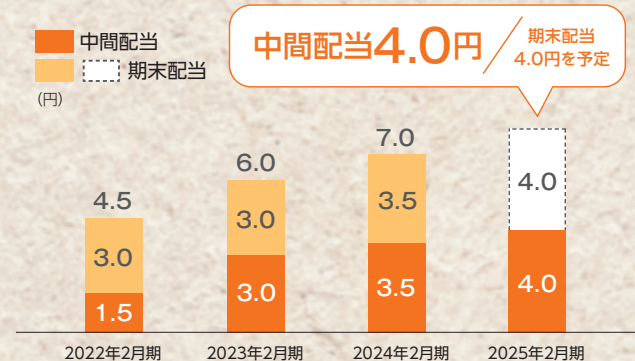
9月12日、西日本の従業員を迎えてユニバーサル・スタジオ・ジャパンにて開催(約230名が参加)。11月には、東日本の従業員を迎えて、東京ディズニーランド及びイクスピアリ内のレインフォレストカフェにて開催予定です(約520名が参加予定)。



好調な業績を踏まえ、4期連続の増配を決定しました。1株当たり4.0円の中間配当を実施いたします。

配当について

今期の中間配当は1株当たり0.5円増配し、4.0円に決定しました。期末配当につきましては、中間配当同様1株あたり0.5円増配の4.0円(年間配当は8.0円)を予定しております。



株主優待制度のご案内



コロナ禍の厳しかった中でも、株主優待を続けてくれてありがたかったです。

60代

当社は重要な株主還元策として、今後も株主優待制度を継続実施!!

当社の株主優待は、全国225ブランド、932店舗でご利用いただけるお食事券を贈呈しており、株主の皆様へ当社グループのバラエティ豊かな店舗をご利用いただくことが、企業としての持続的成長につながっていくという考えのもと、贈呈させていただいております。

■ 株主優待制度

基準日 ▶ 2月末日／8月31日

贈呈時期 ▶ 5月中旬頃／11月中旬頃

年2回
お食事券
贈呈

保有株式数	100株以上	2,000円分
	200株以上	4,000円分
	400株以上	6,000円分
	600株以上	8,000円分
	1,000株以上	10,000円分
	3,000株以上	16,000円分
	6,000株以上	24,000円分
	9,000株以上	30,000円分

年2回



■ 継続保有株主優遇制度

基準日 ▶ 2月末日／8月31日

贈呈時期 ▶ 5月中旬頃／11月中旬頃

年2回
お食事券
追加贈呈

継続保有株式数 ※2	400株以上	2,000円分
	3,000株以上	4,000円分
	6,000株以上	6,000円分
	9,000株以上	8,000円分

年2回

対象 ▶ 400株以上を1年以上継続保有の株主様^{※1}

※1 「400株以上を1年以上継続保有の株主様」とは、株主名簿確定基準日（2月末日及び8月31日）の株主名簿に、400株以上の保有を同一株主番号で連続して3回以上記録又は記載されている株主様といたします。なお、証券会社の貸株サービスを利用するなどして株主番号が変更になった場合や、直近3回の基準日における保有株式数が一度でも400株を下回った場合などは対象外となりますのでご注意ください。

※2 「継続保有株式数」とは、継続保有の対象期間において保有株式数に変動があった場合、直近3回の基準日のうち一番少ない保有株式数のことを指します。

※3 継続保有株主優遇制度における追加贈呈分の株主様ご優待券は、通常分の株主様ご優待券と同封してお送りいたします。

●ご利用可能店舗は、ホームページで →

クリエイト・レストランツ・ホールディングス 優待

Q 検索



株主優待券が電子化されるとのこと、大変嬉しく思います。とても使いやすくなりそうです。ありがとうございます。

40代

株主様の利便性向上に向けて、2025年5月発送分より「株主様ご優待券」を「電子チケット」に変更する予定です。

- ① バーコードを印刷した株主様ご優待券（電子チケット）になります。
- ② スマートフォン等に専用のアプリをインストールし、電子チケットを読み込ませることでご利用いただけるようになります。今までのように券を持ち歩くことなくご利用可能となります。
- ③ 株主様ご優待券（電子チケット）のまま店舗にお持ちいただいても、店舗にてそのバーコードを読み込むことでご利用は可能です（スマートフォン等がない方でもご利用いただけます）。
- ④ これまでの500円単位から1円単位（一部店舗を除きます）でご利用いただけるよう変更を予定しております。

■ 会社情報（2024年8月31日現在）

会社概要

商号	株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス
本社	東京都品川区東五反田5-10-18
創業	1999年5月
資本金	50百万円
従業員数	4,219名（連結）
事業内容	レストランや居酒屋、フードコート等多様な飲食事業の企画・開発・運営及び経営管理全般

役員一覧

代表取締役会長	後藤 仁史
代表取締役社長	川井 潤
常務取締役	島村 彰
取締役	大内 源太
取締役	大野 仁之
取締役（監査等委員）	石井 祐輔
社外取締役（監査等委員）	松岡 一臣
社外取締役（監査等委員）	大塚 美幸
社外取締役（監査等委員）	片山 典之

■ 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	2月末日の翌日から3ヶ月以内
定時株主総会基準日	毎年2月末日 その他必要がある時は、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
配当金受領株主確定日	期末配当金 2月末日 中間配当金 8月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
（連絡先）	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル）
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

